

裏 紫都子の



百舌鳥・古市古墳群と堺の街歩き

講師紹介：裏 紫都子 先生



奈良女子大学文学部卒 大阪府立高校教諭、私学・東大寺学園講師
 NPO法人 大阪府北部コミュニティカレッジ 歴史文学講師
 著書 「大阪文学散歩Ⅱ・Ⅲ(共著)」・「文学散歩 京都編(共著)」
 — 関西書院刊 「紀州街道(共著)」— 向陽書房刊
 「當麻寺古寺巡礼シリーズ(共著)」— 淡交社

期 間：2020年9月23日～2021年2月24日(第4水曜日)

12月は(第2土曜日)

全8回 内3回は現地集合解散の現地講座

(コース詳細は裏面参照)

講義時間：午前10時～11時45分(9月23日、1月27日は午後13:15～

15:00講義有)

受講料：14,000円(現地講座イヤホンガイド代、及び拝観料含む)

定員：60名

会場：茨木市福祉文化会館302号室(現地講座除く)

今年には日本書紀成立1300年の節目、百舌鳥古市古墳群が世界遺産に登録された好機に記紀を読みなおしてみませんか？
 万葉集第一番は雄略の歌で始まり、少なくとも奈良時代には倭の五王の時代がエピソードと考えられていたことがわかります。
 倭王「武」に代表される鉄と馬の王権、大古墳の時代を再検討しましょう。
 なお、現地講座ではマンタツな場所を高齢者でも無理ない企画で歩いてみたいと思います。

裏面参照

回	講座日	テーマ・講義概要
1	9月23日 (水)	謎の四世紀 日韓政治外交問題もからみ、複雑な四世紀。蛮勇をふるい仲哀、神功の時代から記紀を読みましょう。 韓半島と倭はどういう関係だったのか、好太王の碑文も参照します。
2	9月23日 (水)	応神・仁徳大王の時代 北九州に、あるいは敦賀にと謎に満ちた応神天皇、仁徳と同一人物という学説もあります。渡来人を多く受け入れ、鉄と馬の王権が成立。 目を見張る巨大古墳の主の誕生です。
3	10月28日 (水)	現地講座 百舌鳥八幡周辺 百舌鳥八幡宮—百舌鳥にさんざい古墳—いたすけ古墳—御廟山古墳
4	11月25日 (水)	現地講座 古市周辺 翠鳥園遺跡—古市大溝跡—羽曳野市埋蔵文化財展示室—墓山古墳—竹ノ内街道
5	12月12日 (土)	現地講座 堺街歩き 天王寺—チンチン電車—鉄砲屋敷とその周辺—水野鍛錬所—紀州街道—南宗寺—旧堀跡
6	1月27日 (水)	履中、反正の時代 血で血を洗う反乱と謀略、皇位継承をめぐる、食うか食われるか、熾烈な王家主導権争いが続きます。短命政権だった反正天皇、都は河内丹比と、謎が多すぎるのです。
7	1月27日 (水)	允恭大王の謎 前王権と血はつながっているのか、ミステリアスな大王の誕生です。支持基盤もヤマト宇陀に通じる交通の要衝、忍坂の勢力に代わり、和風諡号も前代までとは一線を画しています。
8	2月24日 (水)	安康から雄略—殺しすぎた大王 安康は興、雄略は武と倭の五王の中でもほぼ異論ありません。 略奪愛の末、連れ子に暗殺された安康、その仇討とライバルを殺しすぎた弟の武、ついには王統断絶の危機を招きます。

『裏 紫都子の歴史探訪』 受講申込書

ふりがな：	<input type="checkbox"/> 男 ・ <input type="checkbox"/> 女 年齢 ()
名前：	
住所：	〒
電話：	携帯：

お申込は、必ず FAX にて送信くださいますようお願いいたします。
(定員になり次第締切ります)

電話番号は緊急時連絡用として使用させていただきます

申込受付：2020年3月15日から 申込先：【FAX】06-6151-4462 問

い合わせ先：講座担当 前田 (090-3273-3840)

会場アクセス



主催 NPO 法人 大阪府北部コミュニティカレッジ(ONCC)

〒560-0021 豊中市本町1丁目3-19 長尾第1ビル2階B号【電話】06-6151-4461

E-mail: info@oncc.jp URL: http://oncc.jp/

